

令和3年度 第2回横浜市神奈川区地区センター指定管理者選定委員会 会議録	
日 時	令和3年7月29日(木) 10時30分～15時00分
開催場所	横浜市松見集会所 2階会議室
出席者	伊東委員長、井手委員、松本委員、村松委員、柳澤委員 (計5名)
欠席者	なし
開催形態	応募団体の面接審査は公開とするが、指定候補者の選定審議については非公開とする。(傍聴者なし)
議 題	1 面接審査 2 指定候補者選定審議
議事及び審議結果	<p>1 面接審査</p> <p>(1)対象施設</p> <p>ア 神奈川地区センター</p> <p>イ 神之木地区センター</p> <p>ウ 幸ヶ谷公園コミュニティハウス</p> <p>エ 幸ヶ谷集会所</p> <p>(2)応募団体</p> <p>いずれも「特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ」の1団体</p> <p>2 指定候補者選定審議</p> <p>委員の評点(平均点)は次のとおりとなった。いずれの施設についても、指定候補者となるための選定委員会の定める最低基準点(加減点項目を除く評価基準項目の合計の6割以上)を満たすことを確認した。</p> <p>各施設について、第4期指定管理者の候補者として「特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ」を選定することに異議がなかったため、同団体を指定候補者として選定した。</p> <p>(1) 神奈川地区センター 評点 147.60 点 (合計点数 738 点)</p> <p>(2) 神之木地区センター 評点 146.00 点 (合計点数 730 点)</p> <p>(3) 幸ヶ谷公園コミュニティハウス 評点 131.60 点 (合計点数 658 点)</p> <p>(4) 幸ヶ谷集会所 評点 125.40 点 (合計点数 627 点)</p>
委員意見等	<p>1 指定候補者選定審議</p> <p>各委員から、応募書類及びヒアリングに基づき、審査・講評を行った。</p> <p>2 主な意見</p> <p>対象施設全般として、これまでの管理運営実績や提案内容については高評価である一方、「防災対応」「新型コロナウイルス感染症対策」について地域性や施設の特性に応じた具体的提案に乏しかったとの意見があった。</p> <p>(1) 神奈川地区センター</p> <p>長年地域に根差し滞りのない管理運営、地域特性を活かした自主事業展開により稼働率も高く評価できる。地域特性を意識したニーズの汲み取りにより、地域の「つながり」を醸成する新たな取り組みを期待したい。</p>

(2) 神之木地区センター

同じ建物内にある地域ケアプラザ等との施設間連携が図られており、立地を活かすとともに多様性にも資する運営がなされている。今後も、積極的かつ活動範囲を広げる取り組みや、近隣の商店街等との連携拡充に対しても期待したい。

(3) 幸ヶ谷公園コミュニティハウス

青少年図書館が前身であることや公園内立地等の特性を活かした運営がなされている。地区センター等と比較して、より地域に密着した施設という立ち位置であること、高台の立地という特性を意識し、利用価値を高めてゆく取り組みをお願いしたい。

(4) 幸ヶ谷集会所

施設規模、予算規模的な制約のある中、地域団体との連携や地域ニーズによく応えており、運営に努力の跡が見られる。また、公園内立地を活かした運営も評価できる。スタッフ配置については近隣施設や地域との連携等に対応を検討いただきたい。